



## 今年度のESDの重点目標（取組）

地域と協力し、SDGsを実感して取り組める活動を行っていこう。

### 【令和4年度 ESD 実践報告】

#### 01 “届けよう，服のチカラ” プロジェクト

12 つくる責任  
つかう責任



子どもたちが主体となって、着れなくなった服を回収し、難民の方々など、世界中で服を必要としている人々に届ける活動をしました。地域の方や八千代台西小学校と連携して行うことができました。

#### 02 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

4 質の高い教育を  
みんなに



効果的なコミュニケーションツールとしてICTの活用やプレゼンテーションの力を伸ばす方策の研究など、教職員がお互いの授業を参観する等、教職員が授業改善に取り組んでいます。

#### 03 地域と連携“HUG”活動

17 パートナリシップで  
目標を達成しよう



HUGとはHINANJO（避難所）、UNEI（運営）、GAME（ゲーム）の頭文字をとったもので、大規模災害発生時、避難所の運営者となり、様々な方々を避難所に効果的に受け入れていくシミュレーションゲームです。これは八千代市の社会福祉協議会や地域の方々のアドバイスをもとに、一緒に楽しく取り組むことができました。



服のカプロジェクト回収の様子



ICTを活用した授業の様子



地域の方とHUGに取り組む様子



避難所を想定した会議の様子